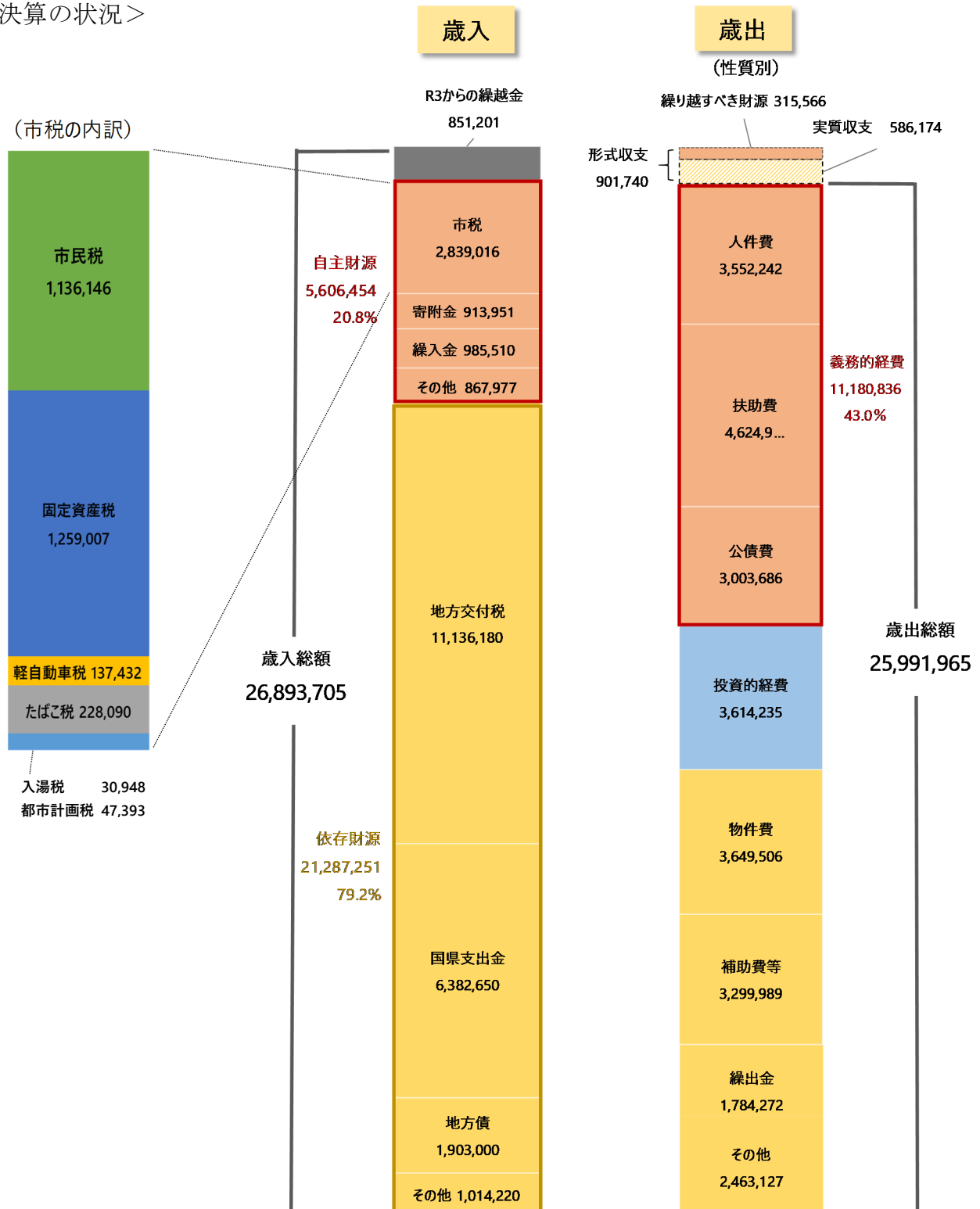


令和4年度平戸市普通会計決算の概要

※本資料の図表中の数値については、表示単位未満端数処理の関係で、合計が一致しない場合があります。

歳入	268億9,371万円	(△18億1,736万円)	△6.3%
歳出	259億9,920万円	(△18億6,790万円)	△6.7%

<決算の状況>



1 歳入

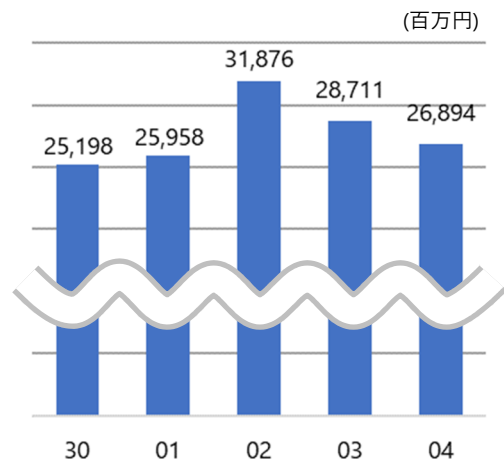
【増要因】

- ・やらんば！平戸応援基金からの繰入等による繰入金の増加
+3億3,741万円
- ・やらんば！平戸応援寄附金等の寄附金の増加
+2億791万円

【減要因】

- ・令和3年度に実施した新型コロナウイルス感染症対策に伴う臨時特別定額給付金の減等による国県支出金の減少
△14億6,567万円
- ・防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債や臨時財政対策債等の市債の減少
△10億8,953万円

【歳入の推移】



2 歳出

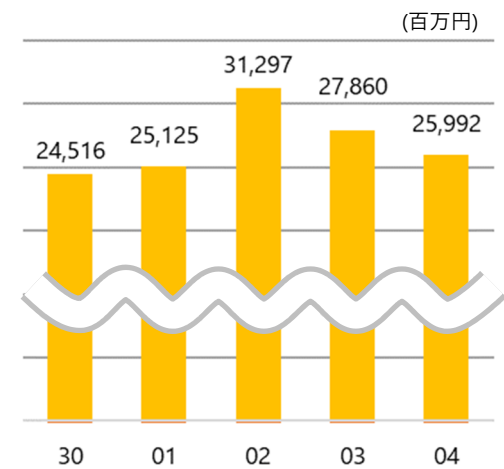
【増要因】

- ・ふるさと応援寄附金推進事業の増加等による物件費の増加
+2億9,651万円

【減要因】

- ・令和3年度に実施した国補正に伴う防災・減災・国土強靱化緊急対策事業の減等による普通建設事業費の減少
△12億8,767万円
- ・令和3年度に実施した新型コロナウイルス感染症対策に伴う臨時特別定額給付金等に係る扶助費の減少
△6億169万円
- ・公債費（繰上償還）の減少
△2億1,479万円

【歳出の推移】



3 決算収支

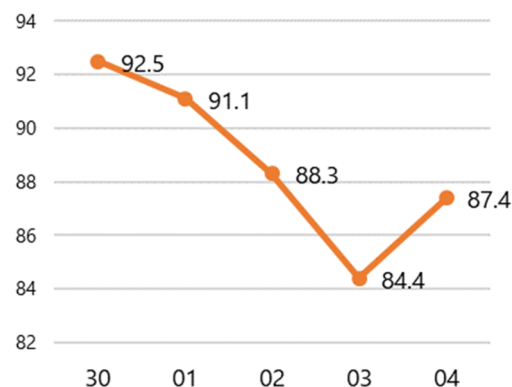
- (1) 実質収支 5億8,617万円の黒字（対前年度 4,782万円減）
- (2) 実質単年度収支 2億7,843万円の黒字（対前年度 10億4,434万円減）

区分	令和4年度	令和3年度	対前年度増減
実質収支	5億8,617万円	6億3,399万円	△4,782万円
実質単年度収支	2億7,843万円	13億2,277万円	△10億4,434万円

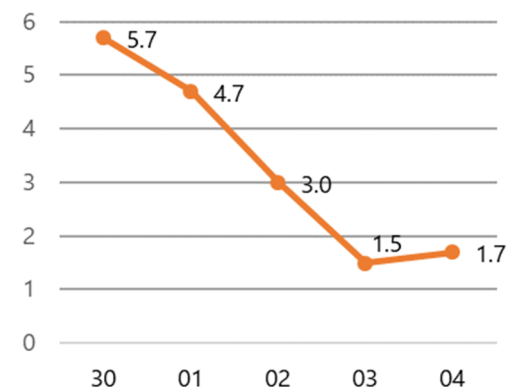
4 財政構造の弾力性

- (1) 経常収支比率 87.4% (3.0ポイント増加)
 (2) 実質公債費比率 1.7% (0.2ポイント増加)

(%) 【経常収支比率の推移】



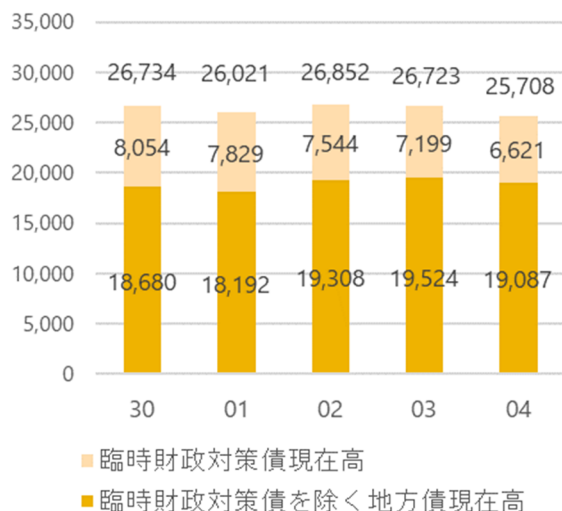
(%) 【実質公債費比率の推移】



5 地方債現在高及び積立金現在高

- (1) 地方債現在高 257億 771万円 (△10億 1,492万円)
 (2) 地方債現在高 (臨時財政対策債除く) 190億 8,723万円 (△ 4億 3,666万円)
 (3) 積立金現在高 142億 3,834万円 (+ 7億 4,987万円)

(百万円) 【地方債現在高の推移】



(百万円) 【積立金現在高の推移】

